

# 平成22年4月 吉田島農林高校が生まれ変わります 新しい校名案は 県立吉田島総合高等学校

(注)校名案は、神奈川県が8月13日に記者発表したもので、9月県議会定例会で審議され、正式に決定します。

神奈川県では、県立高校改革推進計画後期実施計画に基づき、吉田島農林高校を再編し、平成22年4月から新たに総合学科高校として開校します。普通科の「コース」制や専門学科の「学科」制と違い、所属するコースや学科を選ぶ必要がありません。普通科と専門学科(園芸科学科、土木環境科)の両方の学習内容を総合した新しいシステムの学校です。 県立吉田島農林高等学校 ☎82-0151



## 新しい学校の概要

**単位制で多様な科目から選択**  
今までの普通科高校や専門学科高校では、3年間で学ぶ科目が決まっていますが、総合学科高校では、高校に入学してから興味や関心、進路希望などを踏まえて学びたいことを考え、自分の学習計画(時間割)を作ることができます。単位制の学校なので、3年間で習得した科目の合計が、学校が指定する科目を含めて74単位以上になると卒業が認定されます。そのため、一人一人の興味・関心や進路希望に応じた多様な選択科目が用意されています。

**科目を大きく分類すると5種類**  
本校の総合学科で学ぶ科目は、大きく次の5種類に分けられます。

- ① 必履修科目  
卒業するために必要な科目ですべての高校生が学びます。  
(世界史・体育・情報・総合的学習の時間など)
- ② 原則履修科目  
「産業社会と人間」総合学科の生徒が必ず学ぶ科目です。
- ③ 学校設定必履修科目  
「環境と食・農」本校の生徒が必ず学ぶ科目です。
- ④ 総合選択科目  
「系列」に属する選択科目で、専門への導入科目です。
- ⑤ 自由選択科目  
「総合選択科目」以外の選択科目で、専門性を深める科目です。

## 新しい学校の取り組み

「人文国際系列」を設置する予定です。系列には所属することはないので、どの系列の科目も学ぶことができます。

※今までの園芸や土木の内容は園芸デザインや地域環境系列で学ぶことができます。

「産業社会と人間」  
1年次のこの時間では職業について学び将来の進路について考えます。2・3年次に設定されている多くの選択科目から将来の進路などに合わせた履修計画をつくりみます。

「環境と食・農」  
1年次の学校設定科目で、環境について学び自然との共存することの意義を知り、農作物を自らの手で作ることにより食についての重要性や安全性などについて学習します。

「BASIC」  
1年次の国・数・英では、週1時間ずつ設定してあり、この時間でドリル学習などにより基礎の定着を図ります。

「少人数クラス」  
入学定員は5クラス200名ですが、1年次は6クラス

## 地域との連携

一人一人のさまざまな進路の実現をサポートします。

今後専門性を生かし、町の幼稚園、小・中学校と連携し体験学習を実施するなど、地域のなかで親しまれる学校づくりを進めます。

「開成幼稚園との交流事業」  
パンジーの育て方を教えてもらっている様子  
引き続き地域との連携を進めます



## 投票制度 たいせつな一票を 忘れずに投票しましょう

投票日に投票所に行けなくても投票ができます。

**1 期日前投票**  
投票日に投票できないことが見込まれる方は、期日前投票で投票することができます。  
期間 公示(告示)日の翌日  
時間 投票日の前日  
午前8時30分  
午後8時  
場所 役場1階ロビー

## 2 不在者投票

開成町の選挙人名簿に登録されている方で、転出や長期の出張などにより開成町での期日前投票や当日投票ができない方は、次の方法で投票することができます。

- ① 開成町選挙管理委員会に「請求書兼宣誓書」を持参または郵送し、投票用紙を請求します。
- ② 滞在先の住所に投票用紙・投票用封筒・不在者投票証明書が届きます。
- ③ 投票日の前日までに、滞在先の市区町村の選挙管理委員会へ不在者投票を行います。
- ④ 投票済みの投票用紙などが滞在先の市区町村の選挙管理委員会から開成町に送付されます。

## 病院や老人ホームなどでの不在者投票

神奈川県選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームなどの施設に入院や入所されている方は、次の方法で投票することができます。

- ① 病院や老人ホームなどに投票したいと申し出ます。
- ② 病院や老人ホームなどが開成町選挙管理委員会に対して投票用紙などを請求します。
- ③ 病院や老人ホームなどの施設の長(不在者投票管理者)に対して投票用紙・投票用封筒が交付されます。
- ④ 投票日の前日までに、施設の長(不在者投票管理者)の管理のもとで不在者投票を行います。
- ⑤ 投票済みの投票用紙などが病院や老人ホームなどから開成町に送付されます。

## 開成南小学校建設情報

## 建設現場見学会を開催しました

8月20日(木)、開成南小学校建設工事の第2回現場見学会を開催し、関係自治会長をはじめ、町議会議員、町教育委員など約30人が参加しました。

### 教育総務課

☎84-0324

### 今回の主な見学内容

4月の第1回現場見学会では、建物のコンクリート打設状況を見学しましたが、今回は、主に「建物内部の仕上げ前の様子」「屋上から見た屋



足場に登って説明を受けました

内運動場の様子」「メディアセンター内部のPC鋼線緊張工事」の三点を見学しました。

### PC鋼線緊張工事とは

PC鋼線緊張工事は、メディアセンターのような広い空間を確保する構造になっている建物を建築する際に使用する工法です。

メディアセンターの屋根を支えるPC梁というものがあがり、梁内部に入っているPC鋼線を約120トンの強さで引っ張ることによって梁全体が沈まないようにするものです。めずらしい工事ということで、参加者の関心も高い様子でした。

### 現在の進捗具合

工事の進捗よく状況は、8月末現在約45%で、来年4月の開校に向けて順調に進んでいます。

工事の進捗よく状況は、町のホームページで随時更新されていますので、ぜひご覧ください。